

令和 6 年火災・救急・救助発生状況（速報）

〔 火 災 〕

◎ 火 災 件 数	14 件	（前年比	3 件増）
◎ 焼損床面積	1,308 m ²	（前年比	691 m ² 増）
◎ 損 害 額	76,447 千円	（前年比	49,673 千円増）
◎ 死 者 数	0 人	（前年比	1 人減）
◎ 負 傷 者 数	6 人	（前年比	6 人増）
◎ 出 火 原 因	電気装置 2 件、たばこ 1 件、こんろ 1 件他		
◎ 建物火災の用途別	専用住宅 5 件、併用住宅 3 件、倉庫 2 件他		

○ 火災件数は 14 件で、前年に比べ 3 件増加。いずれも建物火災。

○ 建物火災の約 36% を専用住宅火災が占めた。

○ 火災の原因は、「電気装置」が 2 件（前年 1 件）、「たばこ」が 1 件（前年 0 件）、「こんろ」が 1 件（前年 0 件）、「放火」が 1 件（前年 0 件）、「放火の疑い」が 1 件（前年と同数）、他 8 件。

〔 救 急 〕

◎ 出 場 件 数	2,907 件	（前年比	39 件減）
◎ 事 故 種 別	急 病	1,969 件	（前年比 50 件減）
	一般負傷	491 件	（前年比 9 件増）
	交通事故	142 件	（前年比 21 件減）
	そ の 他	305 件	（前年比 23 件増）
◎ 搬送人員数	2,700 人	（前年比	54 人減）
◎ 年 齢 区 分 別	新 生 児	7 人	（前年比 5 人増）
	乳 幼 児	78 人	（前年比 32 人減）
	少 年	71 人	（前年比 増減なし）
	成 人	546 人	（前年比 40 人減）
	高 齢 者	1,998 人	（前年比 13 人増）

- 出場件数と搬送人員は、過去最多であった前年に比べ減少したが、業務開始以来 2 番目の出場件数と搬送人員であった。
- 事故種別のうち、急病が最も多く約 68% を占め、一般負傷・交通事故・その他が約 32%。平成 22 年以降、急病が全体の 60% 以上を占めている。
- 年齢区分別では、65 歳以上の高齢者が約 74% を占めた。

〔 救 助 〕

● 出 場 件 数	34 件	(前年比	1 件減)
● 救助人員数	23 人	(前年比	9 人減)
● 事 故 種 別	交通事故	15 件	(前年比 2 件減)
	水難事故	4 件	(前年比 3 件減)
	機械事故	1 件	(前年比 増減なし)
	建物事故	5 件	(前年比 3 件増)
	ガス酸欠事故	1 件	(前年比 1 件増)
	その他の事故	8 件	(前年比 増減なし)

- 事故種別のうち、交通事故が最も多く約 44% を占め、その他の事故が約 24%、建物事故が約 15%、水難事故が約 12% である。
- 交通事故は過去 10 年でも全体の約 46% を占める最多の種別となっている。